



第54期 今期の目的・目標の発表

目的: ヒロコーポレーションがブランドとして社会に広まっている

目標 1. コスト削減

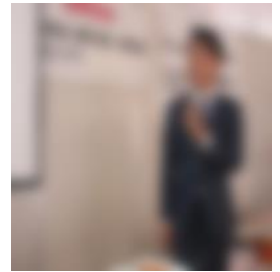
利益会議で各部署の取組みについて検討し、会社の利益につながる行動をする

2. 人材育成

GM2人のような優秀なレベルのファシリテーターを今期は3人以上育てます。優秀なファシリテーターが育つことで、会社の改善のスピードが上がります。また、会社の雰囲気良くなります。

3. 新規事業が成功している

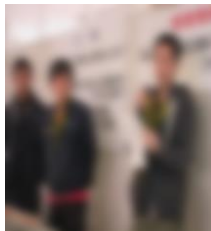
八日市工場を更に進歩させ、リネンサプライ業界のモデル工場にします。
今期も一年よろしくお願ひします。



営業1課

目的: 強い営業部1課

- 目標: 1. 知識UP
2. 改善行動



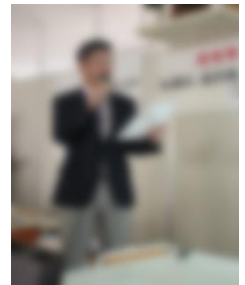
昨年営業部1課では、ファシリテーターの育成に力を入れ、ミーティングを各班で行ってきました。営業部1課内のチームワークは向上しましたが、営業部1課の仕組みを作ったり、行動していく力はまだまだです。

会社の仕組みを知識として取り入れる事によって、会社内・外の事に対する気付きが出来るようになります。取り入れた知識を基に仕組みの構築に向けた改善行動を行い、1年後には更に強い営業部1課を目指します。

営業2課

目的: 営業の達人になる

- 目標: 1. 値上げ
2. 太陽
3. 富士山
4. SAVEの達人



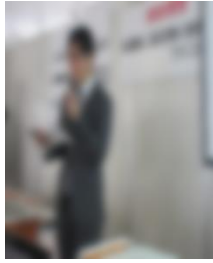
ヒロコーポレーションが大きく飛躍し続けるには、営業2課一人一人が自ら考えて行動し、成果につなげていく事が大切です。

今期は、特に営業2課は、太陽(新規)に重点を置いて営業していきます。これらを踏まえ個々で成長できれば強い営業スタイルが確立され、後に、営業の達人に近づくことが出来ると思いますので頑張ります。

総務

目的: 優しいけど厳しい総務

- 目標: 1. 新卒を採る
 2. 同行して覚える活動
 3. 適正な仕入れを行う
 4. 対応力教育講座
 月1回勉強会

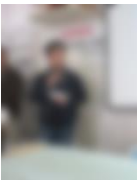


総務はこの4つの取組みを社内・社外で
 時に優しく、時に厳しく愛情をこめて接していきます。

生産部

目的: 魅力のある生産部

目標: 成果を出すチームをつくる



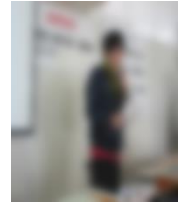
生産部が成長し続けるためには、一人一人が
 自ら考えて行動し、成果につなげていく事は
 大切です。
 その繰り返しで、強いチームを作ることができ、
 後に魅力のある生産部へと向かうでしょう。

5S安全衛生委員会

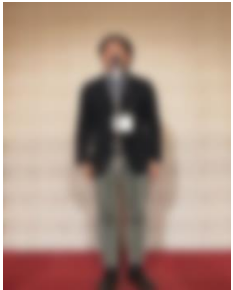
目的: 快適で気持ちよく働ける環境

目標: 未定

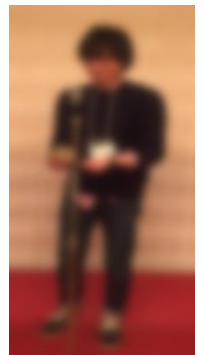
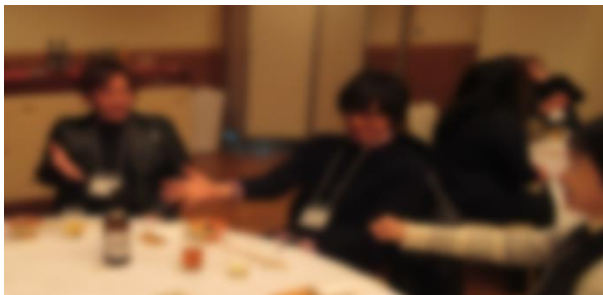
今期は「5S安全衛生委員会」の中で、
 今まであまり取り組みが行われてこなかった
 「衛生」に関する取組みも含めた委員会を1年を通して行っていく予定です。



2017年八日市工場 新年会 2017.1.28



じゃんけんゲーム



5S安全衛生委員会

1年の活動の振り返り

達成！！

無労災継続日数が700日以上になりました！現在も更新中です。

とてもすばらしい事です！

活動内容は、健康活動でヨガと気功を2回実施しました。

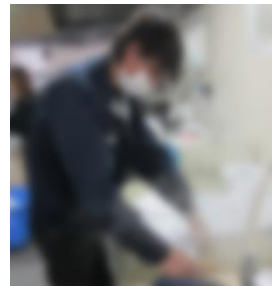
ヨガでは気持ちの良い汗を流し、気功ではゆっくり身体を動かして温まりました。

クリーン大作戦は、ゴミ拾い活動をして、ゴミを気にするようになりました。

アンケートの結果、会社と会社の周りがきれいになったと嬉しい声がありました。

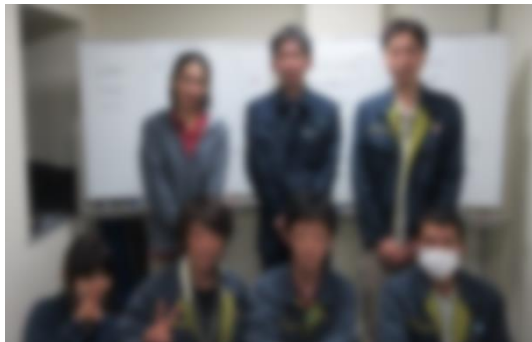
ご協力ありがとうございました。

八日市工場 竹山さん工場見学



第11回目 活学会

【目的】あいさつを会社内に広げる為に明日から出来る行動目標を1つ決める



- ・挨拶が出来る会社のイメージは、社員皆仲が良い・元気で明るい会社・活気がある
 - ・どんな気持ちで仕事をしているか
気持よく仕事をしている・居心地が良い
- 明日から出来る行動は、
笑顔で挨拶をする・普段の会話の中に挨拶を意識して使ってみる
他部署でも関係なく誰でも挨拶を交わす
「おはよう」だけでなく他の挨拶も使う

編集後記

永年勤続表彰の皆さん

1/16~2/15

20年	4ローラ	安田 三剛さん
5年	営業1課	荒川 和也さん
5年	営業1課	鈴木 豪さん
3年	営業1課	藤田 遼二さん
3年	タオル	黒田 秋子さん

3月になっても付記が降り、春はまだ先かなと思う天候です。
3月と言えば【卒業】のシーズンです。
小学校から大学まで、卒業式が行われています。
【卒業】は次のステップに進む大切な行事です。
もうすぐ、社内には希望に胸をふくらませた新卒の方が入りま
す
社内はしばらくの間、新鮮な雰囲気にも包まれます。
さて、私事ですがこの号をもって「社内報」から【卒業】となりました。
創刊号から、長い間ご愛読いただきありがとうございました。
編集長 渡辺 孝雄